

ボルトンワンダラーズ

国際サッカープログラムキャンプ

目的

イギリスのプロチームである、ボルトンワンダラーズ FC のワールド人材発掘プログラムです。このプログラムは世界各国から優れた人材をイギリスで育成する事を目的としています。昨今ヨーロッパの市場においてアジア人の活躍は目覚ましく今後更なる活躍が期待されています。

概要

キャンプは1日約5時間、2日間で約10時間のプログラムを行います。2日間共にゲームを行い、コーチによる分析及びレビューを行います。又、2日間参加された選手のみ、後日レビューを登録されたアドレスへ送信致します。(2週間前後)同時にUEFAの基準に到達し条件を満たした選手に対してのみ、イングランドのセレクション又スカウトのお知らせも致します。

日 程

2023年11月18日、19日

会 場

長浦スポーツ海浜スクエア (〒742-2302 山口県大島郡周防大島町大字椋野 150)

対 象

U-10~U-15 (小学 4 年生~中学 3 年生)

参加費

13000円 (2日間通し)、7,000円(1日のみ)

持参物

スパイク、ボール、レガース、ウェア、タオル、水分、昼食、その他各人で必要な物

内容

- ① 午前中は、トレーニング:イングランドアカデミーと同じ内容 午後は、基本的にはトレマッチ 時間の流れは両日とも基本同じ:要望あれば相談の上、変更可
- ② 基本は25分ゲームを回す予定 試合間は休憩と同時に、コーチによるクラスルーム 例えば、アップの仕方や戦術など
- ③ 後日指導者宛にレビュー送信

スケジュール

- 8:30 受付開始
- 9:30 ウェルカムセレモニー ウォーミングアップ
- 10:30 トレーニング
- 11:30 トレーニング
- 12:30 ランチ
- 13:30 GK トレーニング

ミニマッチ

休憩

- 14:30 トレマッチ
- 15:30 トレマッチ
- 16:30 クールダウン セッション

お支払方法

下記口座へ振り込みにてお支払いをお願いいたします。

広島銀行 本川支店

(普通) 3555303

株式会社フレンドリースポーツ

期限 2023年11月13日(月) 迄

参加申し込み

下記アドレスへ質問項目を回答の上ご連絡ください。

E-mail: seumasu.hideki@fre-spo.com

①参加者氏名 ②ふりがな ③学年 ④カテゴリ ⑤ポジション ⑥所属チーム ⑦保護者氏名 ⑧緊急連絡先 ⑨住所 ⑩アドレス

ボルトンワンダラーズについて

1874 年創業でフットボール リーグ の 最初のメンバーの 1 つであり、偉大な遺産を持つ歴 史的なクラブです。 マンチェスター シティ、マンチェスター ユナイテッド、その他多くのプロ クラブの本拠地であるマンチェスター中心から 2 0 分の場所にあります。ボルトンはグレーター マンチェスターにあります。2002-2012 - BWFC は最も多くの国際選手が在籍していました。含む: 宮市亮、西沢明訓、中田英寿クラブは、スポーツにおける国際パートナーシップ、テクノロジー、心理学のパイオニアです。

最高のコスト、品質、機会を得るために、ボルトン・ワンダラーズは講師をしています。プレーヤーは、プロの歴史的なクラブでトレーニングする機会があります。選手は最高のライセンスコーチと一緒にトレーニングする機会があります。素晴らしいと経験能力と可能性を示すチャンスです。セミナー終了後、チームでの能力開発を続ける事が大切です。

コーチの紹介

氏名 リッチーブラナガン ライセンス UEFA B、FA、Talent ID



紹介 リッチー・ブラナガンはイングランドの元プロ選手であり、英国の UEFA B および FA のライセンスを受けたコーチです。私は、ボルトン ワンダラーズインターナショナルプログラム及びアカデミーのコーチを務めています。2010 年にベリーFC と契約する前に、私はボルトン ワンダラーズ自身と共にプレミア リーグでプレーのキャリアをスタートさせました。クラブでの 4 年間、私はイングランドフットボールリーグ 1 でプレーし、アイルランド共和国 U21 インターナショナル チームを代表しました。 英国とヨーロッパのレアル マドリード ファンデーション キャンプでフルタイムのコーチを始め 2018 年に日本で 3 年間コーチを務めました。そして、現在はイングランドハイドユナイテッドでプロ選手に復帰し、ボルトン ワンダラーズ インターナショナル プログラムに

2022/23 シーズンからコーチとして参加しています。ボルトンワンダラーズは、選手が異なる種類の経験で能力を高めると機械を提供し、成長、開発と楽しみのバランスを最優先しています。